

開催
決定

2016年12月11日
前売りチケット販売開始

AKIHIRO NISHI

西野亮廣
独演会
in ながの



2017年3月12日(日)

会場: 飯山市文化交流会館なちゆら (小ホール)

開場 13:00 独演会 13:30-16:00 前売り券 2,000円



「西野亮廣独演会 in ながの」を主催する、岩崎純子です。

どうぞ、よろしくお祈りします！！

東京生まれのわたしは結婚を機に18年前に長野県にきました。今は2人の子供と夫がいる主婦ときどき代替保育士(保育士のお手伝い)をしています。

そんなわたしが、西野亮廣さんの独演会を開催しようという大胆な行動に出てしまいました。

わたしが西野さんに興味をもったのは、今年の彼のブログから。昔、「はねるのトビら」というフジテレビのバラエティ番組もみていました。お笑いコンビ キングコングのツッコミ担当というのが、わたしがこれまで知っていた西野さんです。

だけど、全然ちがうですよ！
ブログを読むと！！

そこでね、
“僕は僕に時間をかけました”ってところで、
「げっ！！わたし、自分に時間使ってない」ってハツとしたんですよ！！

みなさんは、自分に時間使ってますか???

ブログを過去分から読み返してきて
西野さんのここがすごいって感じたところを3つ紹介すると

- ・感じていることを素直に、時にはスルドイツッコみありの表現をしている
- ・わたしが今まで持ったことがなかった、物事に疑問を持つ視点
- ・面白いと思うことを実現する考え方と周りの巻き込み方

そんなところに興味というか、自分の中に引っかかるものを感じたんです。
なぜかという、

それは、わたしが 欲しい ところだったから。
実は、わたしは自分に迷っていることがあるんです。

「人にどう思われるかが怖い」ってこと。
人との関わりの中で、意見の違いを気にする余り
自分が何をやりたいのか？
どうしてそれをやりたいのか？
を見失うことがあったから。

2016年という年は、わたしにとって新たな挑戦と苦い経験する年になりました。筒井正浩さんが講師を務めるアニキ塾という勉強会の主催に挑戦したんです。年明けから参加者の募集に始まり、4月から半年間20名のメンバーが「楽しく学べる場を作る」ということをやってきました。その中で、チーム作りのむずかしさ、自分の弱さと周りの人たちの優しさを知ることがありました。

そんな時に、西野さんのブログから
絵本を分業制というチームで作成していることを知ったんです。

絵本作成の過程でも、試行錯誤しながら前に進んで結果を出している西野さん。芸人という立場で、試行錯誤の過程を笑いに、時には毒舌に変えてわたしたちに伝えてくれてるなあって。
でも自分の信じること、ちゃんと伝えている。
そこに、、、きちゃったんですよ。

西野さんカッコイイなあって！！

彼の絵本も、絵や話題性が取り上げられますが、西野さんの描く世界のメッセージって、わたしたちがうっかりスルーして暮らしていることを伝えてくれているじゃないかって、、、そう感じるんですよ。
わたしのこの1年の経験から生まれた『宿題』を、今回、西野さんの独演会を通じてもう一度解いてみたいと思っています。

ある意味、リベンジなのかなぁ

正直なところ、答えが出るかはわかりません。
もしかしたら、更なる宿題が生まれて、ヘコムこともあるかも。

でもね、、、
やっぱり様々な経験をしながら、わたしなりの答えを出していくしかないのかなあって思ってます。

「独演会をどんなふうに作ってほしいか」についてはPR用サイトやSNS等でお伝えしていきますね！！

まずは、

わたしからみた西野亮廣さんという「今、大注目の面白い人」と
この独演会をやるに当たったの動機を書かせてもらいました。

最後まで、お読み頂きありがとうございます。
鈍臭い主催者ですが、どうぞよろしくお願いします。

【出演者】

西野 亮廣 (にしの あきひろ)

1980年兵庫県生まれ。
1999年梶原雄太と漫オコンビ「キングコング」を結成。「第30回NHK上方漫オコンテスト」最優秀賞など受賞多数。テレビで活躍する一方、ソロトークライブや舞台の脚本執筆を手がける。クリエイアニメや絵本の制作も行っている。

活動はお笑いだけにとどまらず、絵本執筆、ソロトークライブや舞台の脚本執筆を手がけ、海外でも個展やライブ活動を行う。

また、2015年には“世界の恥”と言われた渋谷のハロウィン翌日のゴミ問題の娛樂化を提案、広告賞を受賞した。その他、クリエイター顔負けの「街づくり企画」、「世界一楽しい学校作り」など未来を見据えたエンタメを生み出し、注目を集めている。

2016年、8月『魔法のコンパス 道なき道の歩き方』を出版し10万部を超えるベストセラー、10月には業界の常識を覆す完全分業制によるオールカラー絵本『えんとつ町のプペル』を4年半の歳月をかけて完成させた。

【独演会について】

◇前売りチケット：2000円/席
(全席自由席、席数171席)
独演会の詳細については、下記のPRサイトに随時掲示してまいります。
右側のQRコードからもPRサイトへアクセスできます。



https://peraichi.com/landing_pages/view/poupelle312nagano

◇お問合わせ先：
西野亮廣独演会 in ながの実行委員会
Mail: poupelle312nagano@gmail.com

◇会場：飯山市文化交流館なちゅら (飯山市大字飯山1370)

<http://iiyama-natura.jp/>

電車ご利用の場合：JR 飯山駅より徒歩5分
お車ご利用の場合：上信越自動車道豊田飯山インターより15分
※なちゅらの駐車場は台数に限りがあります(約80台)。
満車の際は、隣接する市営駐車場(有料)ほかをご利用下さい。